

事業概要【 戸山地域・湯来地域活性化プランの推進に係る地元住民及び事業者による自立的・持続的な取組への支援事業 】

推進当初

申請者	広島県広島市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	12,725千円 (3,600千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	コンパクトシティ、まちの賑わいの創出、連携中枢都市等のまちづくり分野
目的 (効果)	本市の中山間地域である安佐南区戸山地域と佐伯区湯来地域において、自然や温泉、歴史、文化、伝統などの地域資源を活用し、住民主体の地域づくりの取組の促進や、これらと連携した公共施設の再整備などに取り組むことで、両地域を一体的に捉えたエリアイメージを都市住民に鮮明に打ち出し、交流人口の拡大等によりこれまで以上にヒト・モノ・カネが循環する地域を実現し活性化していく。		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>	<p>地元住民や事業者が、「戸山地域・湯来地域活性化プラン」に自立的・持続的に取り組めるよう、行政が先導して広報や研修、協議を進めながら、実証実験を行って実施体制構築や制度設計などの支援策を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の主体的な取組に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・地元住民や事業者が自ら地域資源の情報発信等を行うことができるよう、地域のニーズを踏まえた支援策の実施 (委託料) 3,100千円 ○地元住民等による活性化に向けた協議や研修の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・地元住民や事業者が自ら活性化を推進していけるよう、体制づくりや取組実施等に係る協議や研修をコーディネート (委託料) 500千円 	<p>「戸山地域・湯来地域活性化プラン (令和4年3月策定)」の概要</p> <p>中山間地域に属するが広島市中心部からアクセスしやすく、また、地域が有した様々な魅力ある資源等をもとに地域の活性化に向けて活動している地域である戸山・湯来の両地域を一体として捉えたエリアイメージを打ち出し、地域や民間事業者、行政が一体となって取組を進めていくことにより、両地域の魅力向上及び都市住民との交流拡大等を図る。</p>  <p>エリアイメージ</p> <p>すくそこあり、気軽に楽しめるエリア</p> <p>多様な魅力により、自分なりの過ごし方が実現できるエリア</p> <p>共に地域の活性化に取り組むエリア</p> <p>【①取組方針】3 + 1の「い空間」</p> <p>【②取組姿勢】備案反応</p> <p>地域が有する価値に誇りをもち、地域の特長を生かし、地域の魅力を伝えたい。地元住民が地域に愛着をもちたい必要がある。</p> <p>各取組に誇りを持って取り組む</p> <p>各取組は、地元住民が楽しみながら取り組める内容とする。地元住民が楽しんでいるからこそ、取組は続き、地域の魅力は伝わる。楽しみが魅力の一つである。</p> <p>ピンチをチャンスに転換させる</p> <p>例えば、空き家や公共施設を有効活用することで、新たな魅力を創り出す。取組がめざす課題を克服するが、よりよい取組にする機会と捉え、知恵を出し合っ解決する。</p> <p>協力の拠団になる</p> <p>地元住民は、プレイヤーとして取組を推進し、各取組への参加や利用を通じて積極的に応援し、取組に参加する人を数増やす。</p> <p>協力を引き起こし地域を活性化</p>	
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①本事業によって増加した交流人口 (イベント等の参加者数) (+1,200人) ②本事業により実施したイベント等で地元住民・事業者が負担する自己資金額 (+1,200千円) ③本事業により実施したイベント等に携わったスタッフの人数 (+180人) 	<p>関連URL</p>	<p>(デジタル田園都市国家構想交付金活用事業)</p> <p>https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/11/366238.html</p> <p>(効果検証)</p> <p>https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/11/109113.html</p>